

くまむら

議会だより

2009.10.26

58号



最後の運動会（神瀬小学校） 閉会式には全員で300個の風船を飛ばしました。

球磨村世帯数 1,648世帯
人口 4,642人・男 2,204人・女 2,438人
(H21年10月1日現在)

発行……球磨村議会

編集……球磨村議会広報委員会

熊本県球磨郡球磨村大字渡丙1730番地

Tel (0966) 32-1111

目次

9月定例議会……………	2～3
20年度決算……………	4
一般質問……………	5～11
旬の話題……………	12

9月定例議会

補正予算に12億7,740万円を追加

地域情報通信基盤整備事業等に

平成二十一年九月定例議会は、九月七日に開会し、同十一日までの五日間の会期で開かれました。初日は愛甲議長の開会宣言の後、六月定例会以降の諸般の報告、犬童數元議員（議会選出監査委員）の例月出納検査の結果報告、内布一郎議員が吉球磨広域行政組合議会の報告、また、糸原善行議員が吉下球磨消防組合議会の報告をしました。

その後、平成二十年度財政健全化判断比率及び資金不足比率について報告があり、平成二十年度球磨村一般会計決算及び同各特別会計決算の認定について、球磨村立学校施設の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について、球磨村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、村道路線の認定について、平成二十一年度一般会計及び同各特別会計補正予算など併せて十三議案を上程し、執行部に提案理由の説明を求めました。また、決算認定の提案理由説明の後、豊永征介代表監査委員が決算審査の報告を行い、午後は全員協議会を行いました。

二日目五人と三日目二人が一般質問を行いました。

四日目、五日は議案審議し、提案された議案と同日上程された人事案件二件を審議し、すべての議案を原案通り可決して閉会しました。陳情書も一件採択されました。

報告

- 平成二十年度財政健全化判断比率及び資金不足比率について

決算認定

- 平成二十年度球磨村一般会計決算の認定について
- 平成二十年度球磨村国民健康保険特別会計決算の認定について

- 平成二十年度球磨村老人保健医療特別会計決算の認定について

- 平成二十年度球磨村後期高齢者医療特別会計決算の認定について

- 平成二十年度球磨村介護保険医療特別会計決算の認定について

- 平成二十年度球磨村簡易水道特別会計決算の認定について

いずれの案件も、原案

条例

のとおり認定されました。

- 球磨村立学校施設の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

今まで球磨中学校学習センターとして利用していましたが利用がなく普通財産として活用を図る

ための改正です。

- 球磨村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

少子化対策の充実のため、出産育児一時金の額の見直しで三十五万円から三十九万円に引き上げるもの。期間は平成二十一年十月一日から平成二十三年三月三十一日まで。

事 件

・村道路線の認定について

球泉洞トンネルが供用開始になると、国道一九号小谷、球泉洞間が廃道となるため、村道路線に認定したものを。

予 算

・平成二十一年度球磨村一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ十二億七千七百四十万円を追加して、総額四十三億五千八百三十三千円とするもの。

主なものは、携帯電話等エリア整備事業設計・監理業務委託料他一億二千七百三十三万九千円、地域情報通信基盤整備推進事業及び携帯電話等エリア整備事業工事請負費八億九千九百二十八万四千円、電源装置、耐雷トランス等備品購入費五千九百五十三万五千円、地域情報通信基盤整備事

業で対応出来る為、地上デジタル放送難視聴対策事業費補助金六千九百十万円の減額、地域密着型サービス拠点等整備補助金二千六百二十五万円、こがね保育園舎改築工事補助金二千三百五十三万六千円、広野線改築他

工事請負費九千万円、一勝地第一小学校耐震工事

他工事請負費六千七百六十七万円の増額です。

・平成二十一年度球磨村国民健康保険特別会計補正

予算について

歳入歳出にそれぞれ二十七万四千円を追加して、総額六億三百五十七万五千円とするもの。平成二十年度退職者医療療

養給付費交付金額の確定に伴う償還金等です。

・平成二十一年度球磨村介護保険特別会計補正予算

について

歳入歳出にそれぞれ一千四百二十五万八千円を追加して、総額五億七千八百四十三万四千円とするもの。平成二十年度給

付実績による国・県負担金、支払基金の交付額の決定に伴う償還金です。

人 事

球磨村教育委員会委員の選任同意について、中井久美さん(柳詰地区)の選任に同意しました。

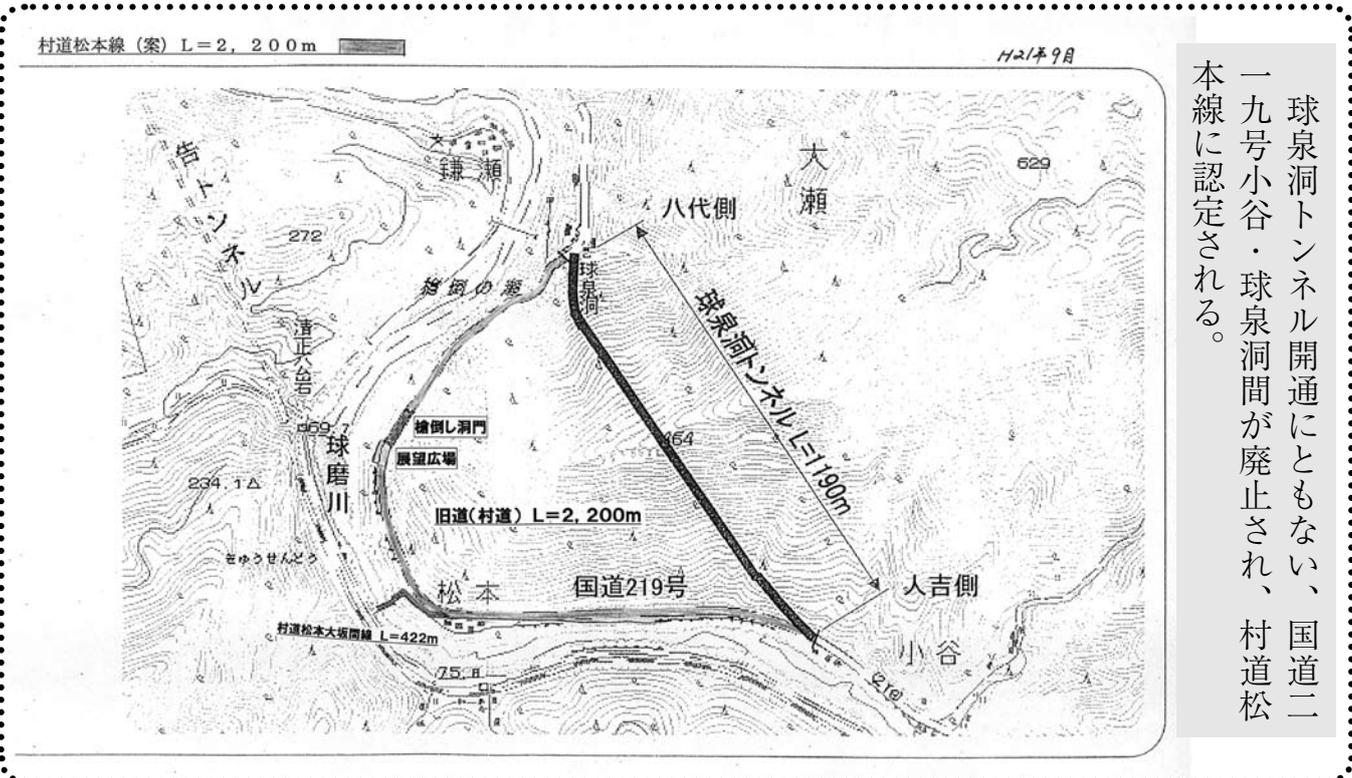
また、人権擁護委員候補者の推薦について、田頭三代重さん(友尻地区)につ

いての諮問がありました。答申をしました。

陳 情 書 等

「県産材需要促進を求める陳情書」を採択しました。内容は、人吉球磨地域の基幹産業である木材産業は、世界的な不況、住宅着工数の減少等により地元木材業界は今までにない危機的状况に直面しています。そこでこの危機的状况を乗り越える為に県産材の需要拡大を求めるものです。

球泉洞トンネル開通にともない、国道一九号小谷・球泉洞間が廃止され、村道松本線に認定される。



20年度決算です

一般会計

歳入

村 税	248,124千円	県支出金	223,537千円
地方譲与税	45,258千円	財産収入	40,803千円
地方消費税交付金 他	51,025千円	繰入金	5,393千円
地方交付税	1,687,869千円	繰越金	65,672千円
分担金及び負担金	21,017千円	諸収入	70,574千円
使用料及び手数料	10,367千円	寄付金	240千円
国庫支出金	382,963千円	村 債	234,668千円
計		3,087,510千円	

歳出

議 会 費	61,885千円	土 木 費	218,503千円
総 務 費	619,884千円	消 防 費	131,316千円
民 生 費	666,525千円	教 育 費	246,886千円
衛 生 費	204,953千円	災害復旧費	110,929千円
農林水産業費	306,050千円	公 債 費	433,699千円
商 工 費	7,798千円		
計		3,008,428千円	

繰越明許費 27,597千円

翌年度繰越 51,485千円

特別会計

国民健康保険特別会計			
歳入	679,783千円	歳出	562,404千円
		繰越	117,379千円
老人保健医療特別会計			
歳入	112,256千円	歳出	112,241千円
		繰越	15千円
後期高齢者特別会計			
歳入	50,377千円	歳出	50,271千円
		繰越	106千円
介護保険特別会計			
歳入	614,191千円	歳出	579,286千円
		繰越	34,905千円
簡易水道特別会計			
歳入	99,393千円	歳出	78,830千円
		繰越	6,243千円

九月定例 一般質問

農業作業道への 助成の考えは

長 農業アドバイザー会議の
提言を待って考えます

- 犬童 學議員
- 一、 農林業の活性化について
 - 二、 観光事業について
 - 三、 一勝地第一小、一勝地第二小
学校について

犬童議員 || 農業作業道の質問が何回かあつておりますが、まだ煮詰まっていないようです。幅員が二・五メートルから三メートルぐらいの作業道に助成の考えはないか伺います。

村長 || 村として労力の軽減、所得の向上を図る上からも、畦畔等の整備、田畑等整備、各種の補助事業を行っています。耕作道に対する補助については、五人以上の協業体については補助を出していません。小規模の耕作道の補

助については、農業アドバイザー会議を立ち上げておりますので、提言を待って考えていきます。

犬童議員 || 本村の農地の減反、水田放棄地の十九年度、二十年年度の比較を教えてください。

村長 || 今、村として水田農業推進協議会があり、転作の推進作物として大豆を選定していただいております。生産されたものについては物産館、農産加工グループ、あるいはJA等の出荷を期待しているところです。

産業振興課長 || 十九年度が約六・三ヘクタールと、二十年度が約十三ヘクタールになっております。二十一年度一回目転作の確認の結果では、荒地として確認したものが十三・一ヘクタールになっております。

犬童議員 || 農業アドバイザー会議が発足して一年経過していますがその成果について伺います。

村長 || 農業アドバイザーですが、中間報告をいただいております。球磨村の農業の実態はどうあるべきかという把握をする。球磨村の農業の課題、課題は何なのかという掘り起こしをしていただいております。農業地域としての条件不利性、あるいは各種補助事業につ

いての検証、耕作放棄地の利活用問題、球磨村の農業の夢など最終的な提言を受けて球磨村の農業が反映できればと思っております。

犬童議員 || 国宝青井阿蘇神社が誕生し、平成二十一年には肥薩線にSLが復活し、その恩恵を受けて、人吉市では客が増えたと聞きますが、その後本村での観光客は増えてくるのか伺います。

村長 || 二十一年と二十年の四月以降を現時点で比較してみますと二、七〇〇人増えています。SLの効果あたりも大いにあつていると思います。

犬童議員 || 一勝地第一小学校の改築工事の状況と一勝地第二小、神瀬小の閉校後のことについて執行部では将来への青写真はできているのか伺います。

村長 || 基礎工事を

施行中ですが七月に雨天がありまして柳詰集落側からの湧水が予想以上に多く、床堀りしたところが水浸しになるということになり工程上、若干遅れてはいます。廃校校舎の活用については今、検討をすすめているところですが再活用というのは非常に絞り込みが難しいものがございます。



梨棚を利用したすいか栽培

イノシシなど絶対に食べない、コンニャク栽培は

長 農業の作物を決めるのは非常に難しいものがあります

内布一朗議員

- 一、農業振興について
- 二、老人福祉について

内布議員

シカやイノシシ被害対策として、圃場の周囲を電さく、網などを張って被害を最小限に防いでおります。高齢化が進み、また経費がかかったりします。そこでシカ、イノシシなど絶対に食べない作物、コンニャク栽培はできないものか伺います。また、今、球磨村内にはクリ園、ナシ園、広い面積がありますが何ヘクタールあるか伺います。その一部でもよいので試作してはいいかと思っております。

村長

獣害対策としては駆除隊、猟友会の皆様方をお願いして、イノシシ、シカ、サル、カラス等々、捕獲を展開しておるところです。被害の少ない作物、コンニャクの話をしていただ

きました。村でのコンニャクの作付状況を見ますと、転作作物として把握した時点で平成十八年度で二、二四七平米、十九年度で二、〇七〇平米、二十年で二、〇九四平米、二十一年度で一、五五七平米となっております。

産業振興課長

村内のクリ、ナシの栽培面積はクリ園が約一八〇ヘクタール、ナシ園が約三一ヘクタールです。また、コンニャクの推進としては、転作の奨励金の関係がありまして一品目となっておりますけど、今後JAのほうとも協議をしながら進めていきたいと思っております。

内布議員

コンニャクは開墾地でもよいとのことですので、こちらの山林でも、村のほうで進められる計画はないか伺います。

村長

単にコンニャクに限らず、どういう作物が可能があるか、そういうものを見ながら、農業の作物を決めるのは非常に難しいものがあります。将来にわたっての厳しさというのがあると思えますし、慎重に対応しなければと思っております。

内布議員

球磨村の農業総生産額が右肩下がりできているようですが、農家の一戸当りの生産農業所得は三十二

万二千円と、ものすごく低いわけです。今後まだまだ下がっていく傾向にあるのかどうか課長に伺います。

産業振興課長

これから高齢化が進んでいくと思います。農業離れといますか、ある程度拍車がかかる感じがします。若干の下がりがあるような気がします。

内布議員

人吉球磨特別養護老人ホームの待機者数は何名ぐらいおられるか伺います。

村長

施設入所の待機者、本人が直接施設に申し込むことになりましたので、はっきりとした数を正確に把握するのは難しい面がありますが、現在、球磨郡市において、入所待機者はおよそ八〇〇人と推定しております。本村においては五施設に

五〇人、うち四人は複数申込みがされているようです。



千寿園の夏まつり

第一小学校改築工 事の遅れの原因は

長 湧水が多く水路を新設 村 しました

田代利一議員

- 一、施政方針について
- 二、活性化について

田代議員

〓 国道改良に伴う球泉洞トネルの開通が遅れている理由と今後の村の対応策を伺います。

村長

〓 県の予算の都合で遅れていますが、三月には供用開始の予定ですが、小谷から球泉洞までの二一九号線の管理については、村と県との間に村道として認定するとの覚書を取り交わしてあり、今議会において村道松本線として認定をお願いするところですが。

田代議員

〓 落石防護柵の設置、小谷地区からの国道への進入方法のあり方、横断歩道の必要性を感じますがどうですか。

村長

〓 地域での説明会において、速度の制限、安全施策面等の要望があっ

ており、村からもお願いしています。県も検討することです。

田代議員

〓 次に国道の歩道に関連してですが、一王子団地前の小中学生の通学に危険を感じます。歩道の設置はできないものですか。

村長

〓 これまでに県に改良を働きかけてまいりました。用地等の問題もありますので、地籍調査を終え登記が済んだ時点で用地交渉を進め、抜本的に変則交差点を変えるべく改良すべきと考えます。

田代議員

〓 次に、第一小学校改築工事の遅れの原因を尋ねます。

建設課長

〓 七月の雨天と湧水が原因です。

田代議員

〓 雨も降らず天気は良かったと思いますが。工法に問題はなかったのですか。

村長

〓 湧水が非常に多く、水処理の問題は当初から厳しく、申しておりますが、水路を新設したことが原因です。

田代議員

〓 工期内完了を指示しているところですが、りっぱな校舎を完成させてください。

次に、三月をもって閉場になりました球磨公共育成牧場はその後どうなっていますか。

村長

〓 県の都合により延びているようです。二月に入札して、三月に所有権移転を考えておられるようです。どういう企業が買収して経営されるのか判りませんが、牧場内には村道、林道も走っており、庄本川、柳谷川、告川の環境面、あるいは雇用の場の確保など県にお願ひしているところですが。

田代議員

〓 次に県道人吉水俣線の改良はどうなっていますか。

建設課長

〓 先日、振興局より発注した旨の連絡がありました。場所はせせらぎ前から木下さん宅までの区間です。

田代議員

〓 村道関係についてですが、毎床越線の改良が望

まれます。地域の議員が再三取り上げておりますが、カーブが多く危険です。宮園、友尻が浸水の場合はほとんど山越えをしなければなりません。用地がむずかしいと思いますが、基幹道路として改良を進めていただきたいと思ひます。



一勝地第一小学校改築工事

採択基準の見直しは

長 村としてはできない
が、県と協議をしい
村 きます

松野富雄議員

一、急傾斜地崩壊対策事業につ
いて

松野議員

「それぞれの危険区域で急傾斜地の工事がなされており、立派な完成を見るところであります。ただ川島地区については当初の地区への説明、また計画と違った方向で工事が進められようとしています。住民として納得のいかない状況なのですが、どのようなことで変更をされたのか住民が納得のいく工事が望まれるところですがどのようなになっていますか。」

村長

「急傾斜地の崩壊による災害から国民の生命を保護するため、崩壊の防止、崩壊に対しての警戒避難体制を整備する目的で昭和四十四年に施工されたものです。国の採択基準は、急傾斜地の高さが十メートル以上、人家十戸以上に被害を及ぼすおそれがあるこ

と、事業費が一千万円以上であることが国の補助採択基準になります。国庫補助として採択が困難なときは県

において、急傾斜度三十度及びがけ高五メートル以上の場所、人家五戸以上など、採択基準が幅広く適用されております。川島地区の事業の中で説明と異なった工法で行なわれようとしていることですが、もしあるとすれば当然村に工法変更なりの話があり地元にももちろん話をすることになります。説明と工法が異なっていたということについては県とも協議をさせて下さい。

松野議員

「ご存知のように当地区は石垣がたくさん積んであります。当初は崩して工事をする計画であったのですが、地区の方の話では「生コンは村から支給をするから自分たちで目詰でもしたら」というような事を言われたと聞きました。」

建設課長

「私個人でそういうことを言った覚えはないし、県と一緒に行動はともにしていますので、県が事業の説明をしたときには、石垣については、当初の計画では見ましようというようなことでしたが、あと施工区域を説明したときには、もう入りませんと

いうようなことは聞いています。」

松野議員

「現在まで工事が済んだ現場を見ましても完全に仕上がっていて、あんな石垣を残してあるところはありません。最小限コンクリート吹きつけでもしてもらええばと思います。」

村長

「危険区域として守るべきところは守るということで考えざるを得ないだろうと思いますので、もう一遍確認をさせて下さい。」

松野議員

「是非確認をされて危険箇所と挙げてあつて採択基準も確かにありますけれども、見直しをされて検討していたらだけばと思います。」

村長

「基準の見直しというのは村ではできないと思います。ただ事業実施をする上で県がどういうような見解を持っているかという確認をさせて下さい。県が事業主体ですから、県とも協議をさせてもらええばと思います。」

松野議員

「村にも危険箇所がたくさんあると思います。村として今後の取り組みは。」

村長

「単に急傾斜地だけではなく、山を守る治山事業もありますから、その治山事業で守れるようなところもあるわけですから、そういうものを含めて村としては検討をしていきたいと思っています。」



完成した急傾斜地工事

ジェネリック医薬品の推進を

長 村 カードを全世帯配布し ます

高澤良子議員

- 一、ジェネリック医薬品の普及についで
- 二、庁舎内の施設整備について

高澤議員

生活習慣病などに関する医療費が多額になっており高血圧症などの薬がテレビなどで宣伝しているジェネリック医薬品に切りかえることができれば医療費の抑制に大きな効果が期待できると思います。県もジェネリック医薬品の使用を推進していますが、村としての考えを伺います。

村長

具体的な普及促進としては、ジェネリック医薬品希望カードの配布やジェネリック医薬品を利用した場合の自己負担額の軽減について周知をするということで、現在本村におきましてもジェネリック医薬品カードつきのパンフレットを作成しまして近いうちに被保険者の方々に送付する予定です。

高澤議員

ジェネリック医薬品について村民の方は余りご存知じゃないと思いますので課長説明をお願いします。また一般の薬品との差額がわかれば教えて下さい。

健康衛生課長

医薬用の医薬品の中で二つに分かれています。その一つが新薬といまして先発医薬品という薬です。もう一つがジェネリック医薬品といまして後発医薬品ということに分かれています。先発医薬品というのは開発された薬のことで大体開発の期間が十年から十五年かかると言われています。この開発に費やす金額は百五十億円から二百億円かかるといわれています。ジェネリック医薬品というのは、新薬の開発された薬の特許が切れてほかの製薬会社売り出すことが出来る薬のことをいいます。このジェネリック医薬品は数千万円でできるそうです。たとえば、高血圧と糖尿病を例にしますと国民健康保険三割負担の場合、一年間で新薬を使えば八千七百六十円、ジェネリックだと二千百九十円です。その差が六千五百七十円になります。糖尿病の場合、新薬だと二万三千円、ジェネリックなら一万三千四百四十円です。その差が九千八百六十円になります。

高澤議員

このカードは国保ばかりの世帯じゃなくて全世帯配布されるおつもりですか。

健康衛生課長

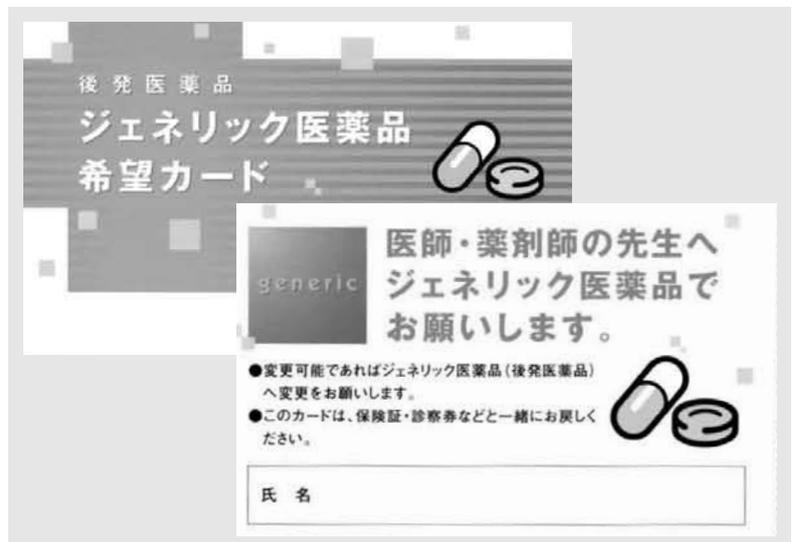
全世帯に配るといところで計画しております。

高澤議員

役場には体が不自由な方々のためにリフトが設置されておりますが、私たちが乗ってもちよつと不安ですし身障者の方が乗られる場合には必ず職員が一人つかなければなりません。今の時代、役場にエレベーターを設置することはそんなに難しいことではないように思われます。高齢者が四十パーセントにもなるとしては本村にとっては必要だと思いますが。

村長

以前、体が不自由な皆様方のためにエレベーターの設置を検討したことがありました。しかし、当時設置費用が二千万円で大変高額であったこと、そして設置するためのスペースが確保できないという理由で見送った



医療費の削減が期待されるジェネリック医薬品希望カード

経緯がございます。そのため平成十三年度に設置スペースを比較的少なく済ませる事が出来る一人乗りの昇降機を三階まで設置しました。経費は当時七百九十八万円でしたが、足腰の不自由な村民の方々や選挙の期日前投票の際などに常にご利用していただく方もおられます。役場庁舎のエレベーター設置については今後十分検討をさせていただきます。

小学校閉校後の有効利用は

長活用する方向で村考えたい

多武義治議員

- 一、 小学校閉校後の有効利用の考えは
- 二、 かわせみの経営について
- 三、 だんだんな商品券の販売状況
- 四、 村と議員との請負契約の取り扱い

多武議員 小学校閉校後の、施設の利用方法を伺います。

村長 神瀬小の場合、地域雇用型の企業誘致、老人福祉施設、高齢者の集合住宅などが再活用の候補として意見が出ています。

多武議員 何らかの再活用はやるということですか。

村長 その方向で考えたいと思います。

多武議員 次に、かわせみの決算書を見ると、利用客の減少に比例して売り上げも減少し、厳しい経営状況が続いています。今後、どのような経営努

力を図りますか。

村長 村が活性化の拠点としてつ

くった施設です。今後は、村内外に向けて、各種大会後の反省会、あるいは法事、慶事の受け入れと、積極的に営業活動を展開していきます。

多武議員 かわせみの決算とは別に、村からかわせみに対し支出した、ここ五年間の支出額を教えてください。

産業振興課長 施設の修繕費等に、五年間で四千六百三十一万円支出しています。

多武議員 かわせみの決算書の中にも修繕費が計上されていますが、この区別は、どのようにしていますか。

産業振興課長 修繕や工事に係るもので、金額が大きくなるものは村が支出します。

多武議員 これに関しては、何らかの規則が必要だと思いますので検討して下さい。今後、施設の老朽化に伴い村からの支出が増大することが予想されます。そこで、かわせみの民営化も考えられると思いますが。

村長 村民の雇用の場でもありますが、簡単に民営化というわけにはいきません。

多武議員 次に、村と議員との請負

契約について、どのような認識をもっていますか。

村長 村と議員との請負は地方自治法で禁止されています。請負の意味は、広く業務として行われる、営利的な取り引き契約などを含むものと認識しています。

多武議員 それでは、仮に私が事業主になったとします。議員ですので村との契約はできませんが、名義を配偶者や子供に変えた場合、どのような対応をされますか。

村長 基本的には、契約の相手が配偶者や子供までには、及ばないと思います。

多武議員 法律では、議員と村との契約が禁止なので、配偶者等には及ばないと、私も思います。そこで、思ったことが球磨村には政治倫理条例というものがありません。

各市町村の条例を取り寄せて中身を讀むと、職員採用等で有利な取り計らいをしないと、議員の二親等以内までは村と契約してはならないと、さまざまな政治家としての心構えが書いてあります。球磨村にも必要と感じて、条例化に向け、今、素案をつくっているところです。

この政治倫理条例の制定について、村長の意見を伺います。

村長 私や副村長が契約の当事者になることは、まずありません。これから、議員の方々の意見を聞きながら、取り組みを進められたらいいかと思っています。

また、多武議員は、だんだんな商品券の販売状況に触れ、商品券発行の目的である地域経済活性化は、果たされたかの質問に、柳詰村長は、二千六百六十四万円の利用があり経済効果はあったと答えた。



閉校後の施設利用は (神瀬小)

情報通信は村民が
納得するような詳
しい説明を

長 村
その都度、議会、村民
の皆さんに十分に説明
します

柳詰正治議員
一、平成二十一年度事業の進捗状
況について

柳詰議員 || 一般会計の当初予算二十
八億一千六百万円から、今九月議会で
十五億三千四百万円が追加され総額四
十三億五千万円ともものすごい事業量の
増大です。昨年度も一億円が繰り越さ
れていますが、その進捗はどうです
か。

総務企画課長 || それぞれの担当課か
らが説明しますが、ハイブリット車の
購入など、ほとんど着工し完了見込み
のようです。

産業振興課長 || 作業道栗林・山口線
一千三百万円、特産品加工施設六百万
円、松谷棚田の農道下中鶴線一千五百
万円が踏査のやり直し、内容の検討、
地元の未了解などの事由で着工してい

ません。

柳詰議員

|| 昨年度からの繰越です。
上半期を過ぎており進捗を懸念してい
ます。工期内竣工をお願いしてござい
ます。

次に、二十一年度補正の四十四項目
に亘る十五億三千九百万円の経済危機
対策関連ですが、中山間地域振興事業
として軽トラック二台、ワゴン車一台
を購入され、県のふるさと再生雇用で
四名を雇用されましたが、その目的は
なんですか。

産業振興課長

|| 棚田まるごと博物館
コデーネット、農林産物の集荷、球
磨村くまなくさるくガイド、かわせみ
物産館の販路拡大です。

柳詰議員

|| 現時点では実際に計画と
の整合性が合っていないようです。計
画どおり頑張ってください。

次に、地デジ難視聴対策、インター
ネット環境、携帯電話エリア拡大の情
報通信についてですが、六月議会で十
二億二千万円の事業で六千万円の起債
で可能との説明を受けましたが、その
後はどうなっていますか。

総務企画課長

|| 今議会で補正をお願い
していますが、総事業費は設計管理
委託料を含め、十一億六百四十五万円

です。内訳は補助金・交付金が十億一
千四百六十五万円、起債が八千七百万
円、一般財源が四百八十万円の予定で
す。

柳詰議員

|| 利用料金の想定とその根
拠、よそとの比較を伺います。

総務企画課長

|| 村内の共聴組合が月
額三百円から五百円の負担のようで、
安いところの月額三百円を想定しまし
た。インターネットは月額四千五百円
が標準的なところのようです。よそと
の比較はしていません。

柳詰議員

|| どこまでが公設公
営なのか、自己負担はどこまで
なのか、村民が納得するような
詳しい説明をお願いします。

村長

|| 現時点で少し不透明な
部分もあり、若干変わる可能性
もあります。その都度、議会、
村民の皆さんにも十分に説明い
たします。

柳詰議員

|| 第一小学校改築の
計画段階で湧水対策とプールへ
の消防積載車の乗り入れを要望
しておりましたので対応されて
いると思います。通学路につい
てですが、数年前に危険箇所を
指摘しましたところ、トラロー



一勝地第一小学校通学路 (宮園地内)

プを張り数年来そのまま放置してあ
ります。
教育長 || 工事が完了してから学校と
協議の上、安全な方法をとりたいと思
います。

村長

|| 一勝地橋を渡って直接上
がる、その通学路は生きていますと思
います。工事後の現状を見ながら変
えていかざるを得ないと思います。

柳詰議員

|| 小さな谷ですが湧水が集
まるところです。児童が谷に落ちない
ように十分に検討されてください。

旬の話題

閉校大運動会によせて

馬場 光俊 (木屋角地区)



十月四日、神瀬小閉校記念校区合同運動会を迎えた。澄みきった空に谷間から湧き上がる霧が吸い込まれる。前日の大雨に洗われた緑の山々。最高の運動会日和である。

聖火リレーに続いて鳩飛ばしと心に残る演出。「ラストラン」未来へ向って「徒競走が始まる。スタートラインに立って、全児童が将来への夢を叫ぶ。「リオデジャネイロのオリンピックの選手になる」との力強い言葉に歓声が湧く。



一つの演技に惜別の思いを込めての熱戦がくりひろげられた。

ファイナーレは三百個の風船が別れを惜しむように手から離れる。住吉の森を越えて、手をつなぐように東の空へ消えていった。私は昭和四年の運動会から参加している。当時の運動会は現在の国道下の河原。高音の瀬音を伴奏に高音小運動会歌高らかに、かけっこ、障害物競走、騎馬戦、棒倒し、軍艦ゆうぎ、熱戦のあとの夕日と思いが走馬灯のようにかび、風船と共に消えていった。

編集後記

前向きに考える

ある祭日に、芦北の山林で間伐作業をしていた。本来ならば木を切るべきなのに、誤って足を切ってしまった。

ズボンを脱ぎ、傷を見てあぜん。出血しないよう横目で応急処置をして、いざ病院へ。

山を下り、赤松トンネル付近の国道3号線に出て、ようやく田浦にたどりついた。

田浦で知っている人は、駐在所のKさん、ただ一人。訪ねてみたが不在。

どうしようかと考えていたら、ちょうどパトロールから帰ってこられた。

事情を説明し、当番病院の場所を聞き、数分で到着。

しかし、対応できず。外科病院を探し、ようやく受け入れてもらった。

六針を縫うケガであった。痛いあげく治療費を支払い、運が悪かったと思うのか。

これくらいのかで済んで、ほんとうにかかったと思うのか。いつの頃からか、こんな時には前向きに考えるようにしている。もちろん、後者である。

(多武)